








□ 代金の問題 → 個数と代金の関係から連立方程式をつくる

★ 120円のりんごと40円のみかんを合わせて14個,1200円で買いました。それぞれ何個買いましたか。

(解) りんごを x 個, (2)÷40より
みかんを y 個とすると, $3x+y=30\cdots(2)'$
 $\begin{cases} x+y=14\cdots(1) & (1)(2)'\text{より } x=8 \quad y=6 \\ 120x+40y=1200\cdots(2) & \end{cases}$ (答) りんご8個,みかん6個

印刷して、紙の上でやってネ!

😊 連立方程式をつくって、それぞれの解を求めなさい。

1	<p>50円切手と80円切手を合わせて20枚   買って,1390円はらいました。それぞれ何枚買いましたか。</p> <p>[解] 50円切手x枚,80円切手y枚とすると,</p> \begin{cases}	<p>150円のみかんを合わせて12個買って,1600円払いました。それぞれ何個ずつ買ったのでしょうか。  </p> <p>[解] りんごをx個, みかんをy個とすると,</p> \begin{cases}
3	<p>1本80円の鉛筆と1冊120円のノートを   合わせて8つ買ったなら,代金は合計840円でした。買った鉛筆とノートの個数を求めなさい。</p> <p>[解]</p> \begin{cases}	<p>ケーキ4個とドーナツ3個では1360円, ケーキ3個とドーナツ5個では1350円でした。それぞれの単価を求めなさい。  </p> <p>[解]</p> \begin{cases}